

この秋、アトレ恵比寿は 10 周年。



10th Anniversary Celebration Days

2007 .9.21 (fri) ~10.11 (thu)

アトレ恵比寿（東京圏駅ビル開発株式会社 代表取締役 今木甚一郎）は、この秋でいよいよオープン 10 周年を迎えます。

恵比寿に集まる感性の成熟した人々に向けた<<「新大人」のための都市型専門店ブレンド>>をコンセプトに 1997 年 10 月 1 日にオープンしたアトレ恵比寿は、オープン以来、25 歳～34 歳の都心で働く女性のお客様を中心にご支持をいただき、また、ショップと一体となった「プロデュース型運営」の推進により、順調に売上を伸ばしてまいりました。

さらに、2005 年春より 3 年を掛け実施した、開業以来初となる大規模改装「アトレ恵比寿 リフレッシュプラン」も、今春完成を迎え、よりシックで洗練された大人が集う空間として、上質なライフスタイルの提案にさらに磨きをかけています。

10 周年を機に、これまで以上に、'知性' '洗練' '個性'をキーワードに、'恵比寿の街にふさわしい' '大人の女性がもっときれいになる' 上質なライフスタイルの提案—『**EBISU STYLE**』をブラッシュアップさせ、サービス向上に努めて参りたいと存じます。

また、みなさまへの感謝の気持ちを込め、「10th Anniversary Celebration Days(9/21～10/11)」と題して、ファッションショーやアトレ恵比寿限定商品の発売などスペシャルイベントが満載のバースデーパーティーを開催します。

■ アトレ恵比寿 10 年間のあゆみ

【立地環境・特性】

アトレ恵比寿の立地する恵比寿駅は、JR 山手線と埼京線、東京メトロ日比谷線が乗り入れる乗換駅であり、2001 年には湘南新宿ライン、2002 年には臨海線が開通、2004 年には湘南新宿ラインの増発と、交通アクセスはますます便利になってきています。恵比寿駅の 1 日あたりの乗降客数は JR で 25 万人、メロで 9 万人の計 34 万人であり、このうち、JR の定期構成は通勤が 91%、通学 9%とほとんどが通勤利用となっています。

もともと恵比寿は地元商店街が象徴するような「親しみのある街」「都心の下町」としてのイメージが強くありましたが、最近は高感度なファッションセンスあふれる街としての見方が強くなっています。このきっかけは、13 年前の恵比寿ガーデンプレイスのオープンであり、10 年前のアトレ恵比寿の開業であったと思われます。この 2 施設の開業を契機とした恵比寿エリア開発により、これまでは分断されていた周辺の、渋谷・代官山・広尾エリアが有機的に結びつき、一つのファッションエリアとしての形成が進みました。特に代官山はファッション感度の高い若年層が訪れる街として、恵比寿一体のエリアを代表する街に成長しています。

また、恵比寿周辺はオフィスビルと住宅街が混在する都心でもまれなエリアで、マスコミ・デザイン・IT・ファッション関連などクリエイティブな業種の小規模オフィスが数多くあることも特徴のひとつです。広尾・代官山には閑静な高級住宅街もあり、高額所得者も多く、近年では都心回帰の動きから、明治通り沿いにマンション開発が相次ぎ、一旦は減少した周辺住民もデINKSを中心に増加に転じています。

恵比寿は、このようにオフィス利用者を中心とする広域からの通勤ニーズと、足元住民による近隣の生活ニーズが共存しているまれなエリアということがいえます。

【アトレ恵比寿の開発】

恵比寿駅は貨物駅として明治 34 年に開業した、山手線内でも古い歴史を持った駅となっています。埼京線の延伸に合わせて、駅舎が改築されるタイミングで恵比寿駅の駅上に建設されたのが JR 恵比寿ビルです。JR 恵比寿ビルは、駅施設、ショッピングセンター「アトレ」、オフィスからなる複合施設で、都心の限られた土地・スペースを有効活用することから、ホーム全体を建物が包み込む形で建設されたはじめてのケースでもあります。また、アトレ恵比寿は駅と一体となった開発の利点を最大限生かすため、駅利用者・乗り換え客の吸入を目的に導線が工夫されています。駅コンコース沿いにショップを配置し、駅との境界線を意識することなく、何気なくふらっと立ち寄りやすい雰囲気作りに最も力を入れました。

以前の恵比寿は駅前商店街を中心とする商業販売力のみで、高い商業ポテンシャルがある街とは見られていませんでした。しかし、サッポロビール工場跡地に恵比寿ガーデンプレイスが 1994 年 10 月にオープンしたことを皮切りに、その 3 年後 1997 年 10 月のアトレ恵比寿開業を経て、急速に商業エリアとしての発展を遂げ、10~20 代を中心とした渋谷・原宿エリアとは一線を画す、大人志向の高感度エリアとして定着しつつあります。

このように、「駅」と「街」と「人」を繋ぎ、街の個性を最大限に引き出すという、現在の「アトレ」のアイデンティティは、アトレ恵比寿の開業が出発点となっています。

【利用顧客の特性と変化】

恵比寿の来街者は、昼間はオフィスで働くキャリア OL、ビジネスマンのほか、近隣の主婦層が、夕方から夜にかけては、会社帰りのキャリア OL、乗り換え客、周辺飲食街へ向かうカップルなどで構成されています。また、アトレ恵比寿の近年の利用顧客の変化では、これまでの完全平日型から週末型に売上のピークが移行しつつあり、休日にわざわざ恵比寿の街に訪れる来街者が増えていると考えられます。休日に、恵比寿・代官山・広尾エリアを訪れる方が毎年増加し、この結果、アトレ恵比寿開業当時は、休日に店を閉めていた商店も、今ではほとんどが営業し、賑わいを見せています。ガーデンプレイスのオープンを契機として、その後のアトレ恵比寿の開業は地域商業に集客を促し、恵比寿エリア一体での経済活性化に貢献しています。

【アトレ恵比寿のフロアゾーニング・テナントミックス】

「アトレ恵比寿」は 25～34 歳の都心で働く女性をメインターゲットに設定し、その生活スタイルを想定したテナントミックスを行っています。同時に、足元顧客に対して、食料品などデイリーなニーズにも配慮し、買回り品のファッションと最寄品の食料品をクロスさせるマーチャンドライジングをその特徴としています。実際、アトレ恵比寿の利用者は 3km 圏で売上の 5 割を占め、残り 5 割は広域からの通勤キャリア OL が中心となっています。通勤客・足元客ともに、週 3～4 回ほどのご利用があり、リピート率が高いことも大きな特色です。

「アトレ恵比寿」は、「知性」「洗練」「個性」をキーワードに、「恵比寿の街にふさわしい」「大人の女性がかっこよくなる」「上質なライフスタイルの提案—『EBISU STYLE』を具現化するべく、渋谷や原宿との大型商業施設と差別化を図るとともに、高感度な恵比寿エリアを演出する玄関口として、従来の駅ビル・ファッションビルとは異なる業種構成を行っています。具体的には、衣料品店が28店、身の回り品15店、文化用品・雑貨23店、食料品19店、レストラン16店、カフェ9店、サービス9店の計119店構成で、その内、衣料品と身の回り品、文化用品・雑貨で50%の割合を占め、ファッション系テナントを中心としたテナントミックスを行っています。

各フロア構成

フロア	フロア内容	店舗数
7F	カルチャーセンター	1店
6F	レストラン＆サービス	20店
5F	カジュアル＆カルチャー	29店
4F	エレガンスファッション＆グッズ	30店
2F・3F	キャリアファッション＆バラエティフーズ	34店
1F	バラエティグッズ＆フーズ	5店

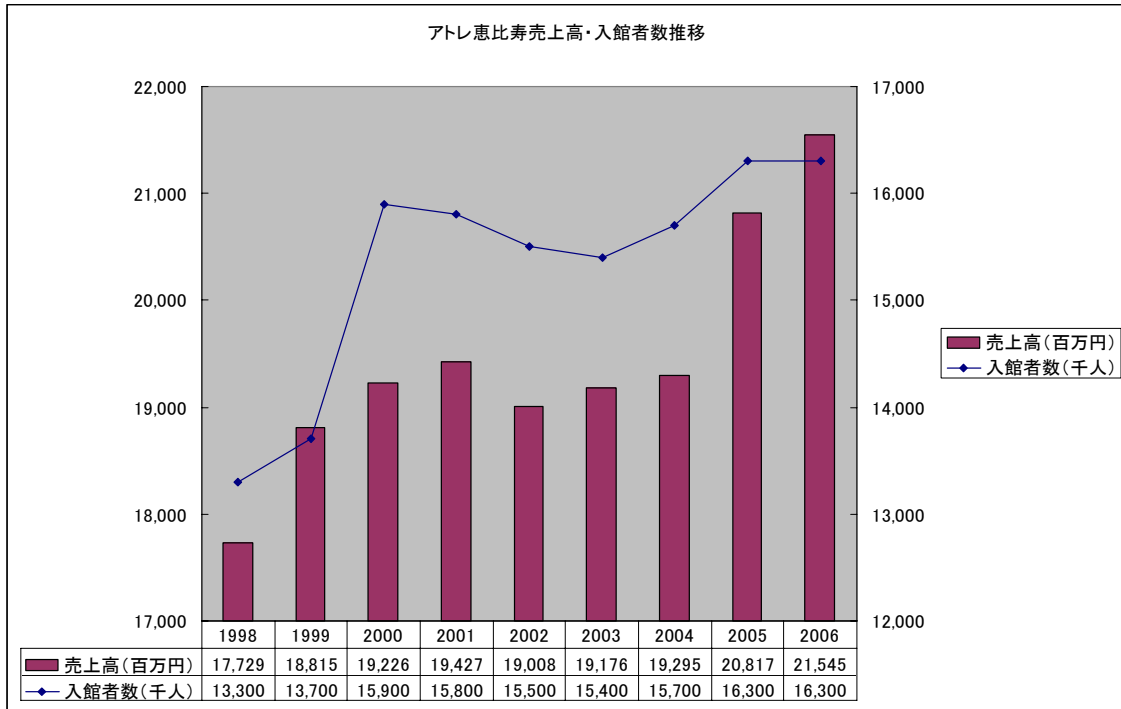
【アトレ恵比寿の今後の方向性】

アトレ恵比寿の差別化戦略は施設運営面と情報発信力にあると考えています。運営面では、ディベロッパーであるアトレが主体的にマーケットの変化をとらえ、ショップの魅力を最大限引き出しながら、全館 MD を作り上げていく運営スタイル「プロデュース型運営」を徹底しています。また、情報発信力では、季刊誌「Visage」を機軸としたライフスタイル提案を年間通して行うことで、ストアイメージ・コンセプトを浸透させ、ブランド化を図っています。

今後も、「知性」「洗練」「個性」をキーワードに大人の女性に向けた上質なライフスタイルを発信する

ためのブラッシュアップを継続していきます。それとともに、駅流動客を中心とした新規顧客を獲得するために欠かせない「日々の新鮮さ」を追求し、駅と街をつなぐ居心地の良い、感度溢れる空間を目指していきたいと考えています。

【主な実績】



2006 年度売上上位ショップ、ファッション売上上位ショップ

順位	売上上位ショップ	ファッション売上上位ショップ
1 位	有隣堂	ナチュラルビューティーベーシック
2 位	成城石井	アナトリエ
3 位	無印良品	ティテ インザストア
4 位	プラザ	リエス
5 位	新星堂	プロポーションボディドレッシング
6 位	神戸屋キッチン	ストロベリーフィールズ
7 位	ナチュラルビューティーベーシック	ライフ ゴールドラボ
8 位	千疋屋	ダブルスタンダードクロージング
9 位	アナトリエ	ジネス
10 位	ジュリエール	ヒューマンウーマン

■ 「10th Anniversary Celebration Days(9/21~10/11)」概要

10年分の感謝の気持ちを込め、ファッションショーやアトレ恵比寿限定商品の発売などスペシャルイベントが満載のバースデーパーティーを開催し、みなさまのお越しをお待ちしています。

【アトレ恵比寿限定商品 恵比寿スタイルコレクション 発売！】

アトレ恵比寿と人気ショップとのコラボレートによる10周年記念限定商品を9月21日(金)より発売！今回のテーマは『Neo Classic』、アトレ恵比寿の10周年にふさわしく、エレガントな雰囲気वादतदय़ोクラシックスタイルに、今年らしいテイストを贅沢にミックスさせました。今年もブランドの個性とアトレ恵比寿らしさが詰まった素敵なアイテムに仕上がりました。アトレ恵比寿だけのオリジナルスタイルをぜひ、お楽しみ下さい。

参加ショップ 合計 24 ショップ

サロン・デュ・ラ・トリニテ、アナトリエ、ダブル スタンダード クロージング、ピアズリーby ガリヤルダガラ
ンテ、リヴドロワ、ジネス、リエス、ファウンドプレス、ディアプレ、ティテ インザストア、フェアリーシェード、
クノッブ、フレディ、ネイヴ、フラッグ、かねまつ、アヤソフィア、elegance 卑弥呼、スリーフォータイトム、
ノジェス、ギルド ジャコモ ギャラリー オン ザ ウェーブ、アガット、エテ プラス、ウオッシュ

【アトレ恵比寿限定商品 10thアニバーサリースイーツ 発売！】

10周年をお祝いするのにぴったりの華やかなスイーツが勢ぞろい。パティシエたちの個性がのぞく多彩な味わいの中から、お気に入りを見つけて下さい。

参加ショップ 合計 10 ショップ

パティスリーカフェ ラ・プレジューズ、パティスリー フランセーズ プルーム、アンテノール、イレール
ボン トン、パティスリー キハチ、ドーナツプラント、千疋屋、銀座鹿乃子、ゴディバ、茶都

- ★ その他、レストラン&カフェ、デリでも、10周年を記念したシェフおすすめ厳選メニューを取り揃えています。
- ★ また、各ショップにて10周年を記念したサービスやノベルティプレゼントを実施しています。

【アトレ恵比寿ファッションショー EBISU Style Collection】

アトレ恵比寿と人気ショップとのコラボレートによる10周年記念限定商品をはじめ、人気ショップの秋のおすすめアイテムを中心に、スタイリスト・ツ山佳子さんが提案するアトレ恵比寿ならではのファッションをご紹介します。アトレのイメージキャラクター・ヨンアさんほか人気モデルたちが、恵比寿スタイルを身にまとい、館内のランウェイに登場！アトレ恵比寿初のファッションショーをお見逃しなく。

◇ 開催日時： 9月28日(金) □18:30~ □19:30~

◇ 開催場所： 4F フォンテーヌ広場

【10th Anniversaryスペシャルプレゼント】

期間中、アトレ恵比寿の各ショップにて3,150円(税込)以上、ご利用の方に応募用紙を1枚進呈。ご応募いただいた方の中から抽選で以下のプレゼントを差し上げます。

- ◇ A賞：横浜ロイヤルパークホテルご宿泊券(モデレートツイン1泊朝食付)5組10名様
- ◇ B賞：「恵比寿スタイルコレクション」アイテム(ファウンドフレス/コート、アヤソフィア/アクセ)6名様
- ◇ 応募期間：9月21日(金)～10月11日(木)
- ◇ 応募方法：必要事項を記入の上、専用応募用紙をアトレポストに投函

【アニバーサリースイーツプレゼント】

期間中、アトレ恵比寿で合計10,500円(税込)以上、ご利用いただいた方に、先着で日替わりスイーツを差し上げます。

- ◇ 開催期間：9月21日(金)・22日(土)・23日(日) 各日14:00～ □無くなり次第終了
- ◇ 9/21(金)・・・アンテノール、茶都、パティスリー フランセーズ プルーム
- ◇ 9/22(土)・・・パティスリー キハチ、イレール ボントン、マリナ・ド・ブルボン、ドーナッツプラント
- ◇ 9/23(日)・・・千疋屋、ゴディバ、パティスリーカフェ ラ・プレシューズ

【Visage50号記念パネル展&巨大バースデーケーキ登場！】

50号を迎えた「Visage」のこれまでの表紙をセレクトして展示します。10年間にわたる歴代モデルやファッショントレンドをお楽しみ下さい。さらに、「アニバーサリーマガジン」やポスターに掲載の、3Fイレール ボントン水野タクマ氏による巨大バースデーケーキをご鑑賞いただけます。

- ◇ 開催期間：9月21日(金)～10月11日(木)
- ◇ 開催場所：3F ジャルダン広場

【アトレカード ハッピーWポイント開催】

期間中、アトレ恵比寿の各ショップにて1店舗で1回のお会計につき10,500円(税込)以上のご利用で、アトレカードのポイントが通常の2倍！

- ◇ 開催期間：9月21日(金)～10月1日(月)
- ◇ 対象ショップ：アトレ恵比寿の各ショップ □一部除く

アトレ恵比寿 www.atre.co.jp/ebisu

ショッピング/10:00～21:30 6Fレストラン/11:00～22:30

〒150-0022 渋谷区恵比寿南1-5-5 tel.03-5475-8500(代)

【本リリースに関するお問い合わせ先】

東京圏駅ビル開発株式会社

営業部 プレス担当：藤本 沢子

tel.03-5475-8520 fax.03-5475-8517

E-mail: fujimoto@tokyoken.com